

ハイキング部だより

第164回

平成29年(2017年)6月4日(日)～花博記念公園鶴見緑地と城北しょうぶ園

コース：守口市駅～淀川河川公園～城北菖蒲園～鶴見緑地(約8キロ)

参加者 24名

京阪守口市駅10時出発。駅から少し行ったところで地元の梯さんが文祿堤のことや守口宿のことを説明してくれ、そのあと淀川河川公園に出て、豊里大橋を過ぎ菅原城北大橋のところまで城北公園に下りて菖蒲園に入場。13000株といわれる菖蒲はまさに満開、紫、黄色、白など色とりどりで、日曜日しかも見頃とあって園内は大勢の見物客で賑わっていました。

充分休む間もなく花博記念公園鶴見緑地に向って出発、旭警察署、旭区役所の前を通り京阪森小路駅を過ぎて479号線を渡り、やっと12時30分ごろ鶴見緑地に到着、一度も休まなかったのが皆さん疲れ気味、お腹もすいたので早ばやとそこらに座り込んで昼食にかかりました。ここで地元の佐々木さんご夫妻と合流、食後佐々木さんがいつも通っているパークゴルフのコースを通り、風車、鶴見新山、バラ園などを見て周り、益田市歌を歌い、風車のところで記念写真を撮りました。マリーゴールドがとても綺麗でした。鶴見緑地で解散しました。

今回は、益田市木部町出身、立命館大学2回生の渋谷航星さんが初参加。余り歩いていないということでしたが元気よく歩いてくれました。なかなかの好青年です。ハイキング部に入ってくれればよいのですが、近くイギリスに留学ということなので残念です。



第164ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 花博記念公園鶴見緑地と城北しょうぶ園 ～

日 時： 平成29年6月4日(日) 10時 京阪線「守口市駅」集合

コース： 守口市駅～淀川河川公園～城北菖蒲園～鶴見緑地～
放出駅(JR学研都市線)(約8キロ)

鶴見緑地は、昭和47年4月に開園しました。そして平成2年4月1日から9月30日まで開催された「国際花と緑の博覧会」のメイン会場となりました。四季折々の草花を満喫できる都市公園として広く利用者に親しまれています。

また城北菖蒲園は、昭和39年に関西で初めてできた回遊式の花菖蒲園で、約1.3haの敷地に約250品種およそ13000株の花菖蒲があざやかな花を咲かせます。



城北菖蒲園



花博記念公園鶴見緑地